

(3) 県負担・補助率の考え方

国 (10 / 10)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	50,887	事務局運営委託、補助金受付審査運営委託、コールセンター運営委託
合計	50,887	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」に基づく。

(2) 国・他県の状況

令和3年度途中より運用中。

(3) 後年度の財政負担

国の交付金について、令和5年度以降未定。

(4) 事業主体及びその妥当性

感染拡大傾向時における無料の検査体制を整備し、無症状の陽性者を早期発見・早期治療につなげることは、感染拡大を防ぐために妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 感染拡大傾向時に、無症状の陽性者を早期発見できる体制を整え、ワクチン接種の有無に関わらず、不安を感じる県民が、無料検査を受検できる状態を維持する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルスの感染拡大傾向時を想定することや、その時の検査数等は指標化にそぐわない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価)	感染拡大傾向時に、無症状者が無料検査するニーズは、今後も継続する見込みである。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 無
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	